

## 生徒会活動 「福祉委員会 文化祭での展示発表」

横浜市立平戸中学校



### 単元（題材）目標

○生徒会活動を通して様々な障がいについて理解を深め、学校教育目標にある「思いやりの心」や「お互いを尊重する心」を育てる。

### (1) 実施時期

令和2年 10月下旬

### (2) 対象（学年等・人数）

第1～3学年全生徒・教職員（650人）  
内、展示作品制作に関わった生徒（16名）

### (3) 指導者（教諭・外部講師等）

本校教諭 3名（福祉委員会指導教諭）

### (4) 実施内容

- ①福祉委員会で話し合い、「手話の歴史」「手話歌」「手話を使う人の数」「全日本ろうあ連盟の活動」「日常で使える手話」「日本と世界の手話」を小テーマとし、「手話」「点字」「ユニセフ」「パラリンピック」のグループに分かれて掲示物を作成することにした。

- ②例年の学習発表会では、教室を使用して福祉体験をできるような発表を行っていたが、今年は感染症拡大防止のために廊下での展示発表を行うこととした。

- ③見学する生徒が福祉に興味をもったり、障がいへの理解を深めたりすることにつながるため、自分たちの生活に身近な内容を取り上げることにした。

### (5) 成果

○今年度は、文化祭にて校内の展示発表のみとなり、地域の方の参加や資料提供を受けることができず、充実したものにならなかった。しかしすべての生徒が展示発表を見るよう工夫したことで、手話についてはもちろん、障がいへの理解が深まることにつながった。

### (6) その他

○次年度に向けては、外部講師をお招きして体験的な活動を全学年で実施する予定である。

